

令和元年度 第四回「まちづくり愛川・俳句大会」入賞作品

※個人情報保護の観点から、小・中学生の入選者氏名・学校名は、無記載とします。

【小学生の部】 (当季雑詠)

◇最優秀賞〈愛川町長賞〉

・かたつむり登るぞ登る高いかべ (小学校 六年)

〈愛川町教育委員会教育長賞〉

・生きようとセミがざわめく「死ぬもんか」 (小学校 六年)

◇優秀賞 〈「まちづくり愛川・俳句大会」実行委員長賞〉

・ラムネあけ笑顔炭さんはじけとぶ (小学校 五年)

〈「ホッとベンチ賞」〉 ※順不同

・あと一本あせとなみだの武道館 (小学校 五年)

・秋の色気持ちの色も入れかわる (小学校 五年)

・梅雨入りや人の心もみずたまり (小学校 五年)

・雪ふる日きつねがおどる音がする (小学校 五年)

・夏休みかぞくでうしに会いに行く (小学校 二年)

◇奨励賞 〈「選句委員特別賞」〉 ※順不同

・虫さされ悪人顔になりにけり (小学校 四年)

・雪の日はねこに変身まるくなる (小学校 五年)

・水たまりピョンと飛びはね見えた虹 (小学校 六年)

・かき食べてうまいとさけび山ひびく (小学校 四年)

・ひまわりが太陽あびてコンサート (小学校 五年)

・指先にとまってほっと赤とんぼ (小学校 六年)

・星涼し見える姿の無限かな (小学校 六年)

・水着あとせなかくつきりくんしょうだ (小学校 四年)

・梅雨明けてダイヤモンドの光みる (小学校 五年)

・犬山城そのてっぺんへ秋の風 (小学校 六年)

- ・雲暑いむくむくむくり空やぶる (小学校 五年)
- ・ヒガンバナ二輪そろっておどり出す (小学校 五年)

【 中学生の部 】

※当季雑詠

◇最優秀賞〈愛川町長賞〉

- ・朝顔と赤子の笑顔朝日待つ (中学校 三年)

〈愛川町教育委員会教育長賞〉

- ・ユニホーム戻れぬ夏のおいする (中学校 三年)

◇優秀賞 〈「ホツとベンチ賞」〉

※順不同

- ・秋晴れや母のスキップ物干しへ (中学校 一年)
- ・ほうつたる 蛍の光がえがく未来の囀 (中学校 三年)
- ・びしょぬれの稽古着洗う夏の午後 (中学校 三年)
- ・制服の背中押しけり春一番 (中学校 三年)
- ・夏祭り龍に願かけ点火する (中学校 三年)

◇奨励賞 〈「選句委員特別賞」〉

※順不同

- ・桜たち風の楽譜に身をまかせ (中学校 三年)
- ・雪溶けて君に最後のありがとう (中学校 三年)
- ・天の川見つめる君を見つめてる (中学校 三年)
- ・見ていたいラムネに透ける青い空 (中学校 三年)
- ・通学のサドルぬれてる冬の朝 (中学校 三年)
- ・雪積もる小学生の笑い声 (中学校 三年)
- ・なぜだろうよけて通れぬ霜柱 (中学校 三年)
- ・境内に百の風鈴百の音 (中学校 三年)
- ・しゃぼん玉空のあなたへおくります (中学校 三年)
- ・陽の宝部屋にころがる秋の朝 (中学校 三年)

◇最優秀賞〈愛川町長賞〉

・春を告ぐ八菅の杜に炎立つ

(愛川町中津)

杉山 由紀子

〈愛川町教育委員会教育長賞〉

・青田風水道路の一直線

(愛川町春日台)

衛藤 佳也

◇優秀賞

〈「まちづくり愛川・俳句大会」実行委員長賞〉

・陽炎に躓くほどの平和かな

(厚木市妻田東)

北村 純一

〈「ホツとベンチ賞」〉

※順不同

・糸を繰る霜焼けの手の若き日々

(愛川町半原)

森 修子

・ふるさとを離れしあの日葱坊主

(愛川町中津)

森田 京子

・きつぱりと一日に落ちて白木槿

(愛川町田代)

富田 茂子

・蒼深く空の無音や終戦日

(愛川町角田)

諏訪部 梢葉

・五月風点になるまで糸を引く

(愛川町角田)

大友 香景

◇奨励賞〈「選句委員特別賞」〉

※順不同

・小綬鶏の声久々や四句節

(愛川町半原)

富永 規子

・武田菱越えし山脈夏がすみ

(東京都町田市)

小川 夏葉

・ダム放流掻き消されたる蟬の声

(横浜市青葉区)

鏡山 千恵子

・山映す田んぼの空のあめんぼう

(厚木市下川入)

飯田 茂

・白椿光の中に一つ落つ

(厚木市鷲尾)

矢下 育子

・棟梁の釘打つリズム秋日和

(厚木市妻田北)

阿部川 光興

以上 令和元年度「(第四回)まちづくり愛川・俳句大会」選句委員会